

## ■ H27年度 豊岡市地方創生事業実施効果検証報告（「豊岡市地方創生総合戦略第1版」）

戦略目的A		暮らすなら豊岡と考え、定住する若者が増えている（移住・定住促進に係る戦略）	
KPI（重要業績評価指標）	人口の社会増減の緩和（転入－転出）	基準値	△313人（H26）（転入1,762人－転出2,075人）
		目標値	△287人（H31）（社会増減△313人－転出抑制△26人）

主要手段A01		豊岡の暮らしの「豊かさ」が内外に知られている（情報発信）	
KPI（重要業績評価指標）		目標値	基準値 (H26実績)
○ Google「豊岡・toyooka・城崎等」検索数 (Googleキーワードプランナー)		380,000件（再設定）	244,700件
			実績値 (H28.3月末)
			307,200件

具体的手段A 01-01		様々なメディア等で豊岡が取り上げられている	
KPI（重要業績評価指標）		目標値	基準値 (H26実績)
① 雑誌記事掲載数		増えている	40件
② 海外メディア招聘数		増えている	9件
③ フォトライブラリー申請数		150件（再設定）	91件
④ 大好き豊岡応援隊「いいね！」数		3,500件（再設定）	2,839件
			実績値 (H28.3月末)
			25件
			18件
			120件
			3,250件

No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
1	移住促進プロモーション推進事業	今の豊岡、これからの豊岡の方向性を定め、ロゴデザイン、まちのプロモーション戦略を策定	8,648	■指標 ○新規移住等相談件数 【目標値】 ・100件(年)	【基準値】 ・－	【実績値(3末)】 ・58件	<b>【成果】</b> これからの方向性を定めて、ロゴデザインを制作し、プロモーション戦略を策定した。 <b>【課題】</b> プロモーション戦略に基づき、遅滞なく実施する必要がある。 <b>【今後の対応】</b> プロモーション戦略に基づき切れ目なくプロモーションを実施していく。	大交流課
2	移住促進意向調査等事業	①移住需要調査 ②空き家バンク物件の現地案内体制整備	3,246	■指標 ○新規移住等相談件数 【目標値】 ・100件(年)	【基準値】 ・－	【実績値(3末)】 ・58件	<b>【成果】</b> 移住者意識調査を実施し、豊岡の価値が響くターゲットを設定した。 <b>【課題】</b> 移住者受け入れに対する地域の意識醸成が不足している。 <b>【今後の対応】</b> 移住者受け入れに対する地域の意識醸成を図っていく。	大交流課
再掲	≪再掲≫ <b>【地域再生】</b> インバウンドプロモーション動画作成事業	インターネット上で公開するためのプロモーション動画を制作し、外国人観光客の誘客を促進する。	5,022	■指標 ○外国人宿泊者数 【目標値】 ・10万人（H32）	【基準値】 ・15,231人泊	【実績値(3末)】 ・34,318人泊	<b>【成果】</b> 外国人観光客の誘客を促進するプロモーション動画の完成。 <b>【課題】</b> 動画の再生回数を増やす。 <b>【今後の対応】</b> 平成28年度事業で動画のマーケティングを実施予定。	大交流課
3	海外情報発信機能整備事業	欧州において文化やファッション、食の中心地・発信地であるフランス・パリを活動の中心に置く企業または個人に現地でのプロモーション活動を委託	1,080	■指標 ○メディア掲載数 【目標値】 ・10件（年）	【基準値】 ・6件	【実績値(3末)】 ・20件	<b>【成果】</b> ファッション・ライフスタイル誌 VanityFair（イタリア）、旅行専門誌 Geo（フランス）に掲載した。 <b>【課題】</b> 海外メディア掲載数を増やす取組が必要。 <b>【今後の対応】</b> ヨーロッパ、アメリカ、オーストラリアのメディアに訴求できるプレスリリースを配信する。	大交流課
4	<b>【交付金未充当】</b> 豊岡靴ブランドPR推進事業	地域ブランドとしての「豊岡靴」の展示会、マスメディアによるPR事業等により販路開拓を行い、製品の売上げ増加を目指し、豊岡の地場産業としての役割を認識し、地域経済全体の発展を目指す。	2,000	■指標 ○豊岡靴販売数 【目標値】 ・未設定	【基準値】 ・32,500本	【実績値(3末)】 ・30,400本	<b>【成果】</b> 全国各地の百貨店等にて、年間20回以上のフェアを実施。フェアだけで年間3,000本以上（H27年度）の豊岡靴を販売している。 <b>【課題】</b> 豊岡靴が認識されてきているが、商品の目新しさに欠けてきている。 <b>【今後の対応】</b> 消費者の多様なニーズに対応した商品展開を進めていく。	エコバレー推進課

具体的手段A 01-02		WEBやSNS等で豊岡の情報が共有されている						
KPI (重要業績評価指標)		目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)				
① Discover Toyooka 閲覧数		増えている	41,075 PV	54,361 PV				
② Visit Kinosaki 閲覧数		増えている	119,952 PV	200,999 PV				
No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
		指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)				
再掲	《再掲》 フランス語版ホームページ制作事業	インバウンド戦略のターゲット国の一つであるフランスからの誘客を促進	2,489	<b>■指標</b> ○ ホームページのページビュー数 (閲覧数) <b>【目標値】</b> ・ 63,000 PV	<b>【基準値】</b> ・ —	<b>【実績値(3末)】</b> ・ 7,280 PV	<b>【成果】</b> フランスからの誘客を促進するホームページの完成 (H28年1月末完成) <b>【課題】</b> ホームページへの流入数を増やす。 <b>【今後の対応】</b> インターネット広告等を実施し、流入数を増やす。	大交流課

具体的手段A 01-03		豊岡の魅力を語る人々が世界中にいる						
KPI (重要業績評価指標)		目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)				
○ インバウンドムービー再生回数		増えている	—	—				
No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
		指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)				
5	コウノトリ野生復帰の取組を通じた国内外観光客誘致事業			—				
5-1	市場価値向上	生産者と消費者の「食」を通じた交流事業を大消費地東京で開催。今後推進の柱となる「有機JAS」や「無農薬農産物」等への意識の高い消費者への情報発信を目的とし集いの場であるレストランで事業実施する。	958	<b>■指標</b> ○ コウノトリ育む農法栽培面積 <b>【目標値】</b> ・ 370 ha (2019年)	<b>【基準値】</b> ・ 292.7 ha	<b>【実績値(3末)】</b> ・ 329.3 ha	<b>【成果】</b> 首都圏有名レストラン (キハチ) において、コウノトリ育むお米及び豊岡産農産物を食材としたフェアを開催した。 ・ 期間: H28.1.19-21 (3日間) ・ 参加者: 140名 (40名、40名、60名) <b>【課題】</b> 費用効果の高い内容、開催時期の検討。 <b>【今後の対応】</b> 大変好評な企画であり、新年度も上記課題を関係者で検討し開催する。	農林水産課
5-2	店舗と協力した情報発信	現在、約1000トンの同米販売店舗 (全国約500店舗) と連携を図り、同米の特徴やコウノトリと暮らす当市の魅力を発信し、安定した販売推進と新たなファンの獲得を図ることを目的とし、事業実施する。	2,043			<b>【成果】</b> 販売促進事業18回実施した。 ※JAたじま集荷分、予定量販売見込。 <b>【課題】</b> 栽培面積の拡大に伴う集荷全量の完売と、市場価格に左右されにくい米価の確保。 <b>【今後の対応】</b> 既存店舗での販売力向上、新規販売先模索を関係機関と連携して推進。集荷全量の完売に取り組む。		
5-3	海外展開推進	今年度イタリアミラノで開催される国際博覧会日本館メイン展示で、コウノトリ育む農法が大きく取り上げられることを絶好の機会と捉え、兵庫県と連携し、同万博でのPR事業を実施する。	2,900			<b>【成果】</b> イタリアミラノで開催された国際博覧会に出展し、同米のPRを実施した。 ※日本館レストランで24.5トン使用 <b>【今後の対応】</b> 上記海外販路推進事業 (H27~) において、効果的な推進を行い、ミラノ万博の効果を最大限に生かした事業を展開する。		
5-4	特急車両魅力アップ改修	北近畿タンゴ鉄道が実施する特急車両について、『ななつ星 in 九州』を手がけた水戸岡鋭治氏によるデザイン改修を実施する。また、魅力アップ改修と併せて、現行車両の機関部分の改修を行い、安全性及び快適性を向上させる。これにより、京都北部と但馬を結ぶ京都丹後鉄道の集客に寄与し、国内外からの観光客増加につながる。	4,753	<b>■指標</b> ○ 京都丹後鉄道年間輸送人員 <b>【目標値】</b> ・ 188.96万人	<b>【基準値】</b> ・ 184.26万人	<b>【実績値(3末)】</b> ・ 187.30万人	<b>【成果】</b> 改修工事が年度終盤であったため、予想よりも少ない利用者数となった。 <b>【課題】</b> 魅力的な車両の効果的なPRが課題。 <b>【今後の対応】</b> 魅力的な特急車両を京都駅でPRし、利用促進を図っていく。	都市整備課
5-5	特急車両基本性能向上改修							
5-6	夢但馬周遊バス(たじまわる)運行事業	観光客の二次アクセスの整備及び充実を図ることによって、地域の魅力向上を図り、観光客誘致を促進する。	3,490	<b>■指標</b> ○ 豊岡市の観光入込客数 <b>【目標値】</b> ・ 4,649千人	<b>【基準値】</b> ・ 4,479千人	<b>【実績値(3末)】</b> ・ 4,306千人	<b>【成果】</b> 観光客の二次交通の整備・強化が図られた。 <b>【課題】</b> 周遊バスの認知度を向上していく必要がある。 <b>【今後の対応】</b> プロモーションの強化を図る。	大交流課
再掲	《再掲》 豊岡市移住定住促進プロモーション戦略キックオフ事業	UIターン受入のため先輩移住者等を中心とした設立準備組織を設置し、相互情報交換、受け入れ体制整備のための企画立案、キーパーソン育成し、効果の高いプロモーションを他に先駆けてスタートさせる。	10,305	<b>■指標</b> ① 移住定住コミュニティ組織「トヨカミビ・ブルズ」の設立参加予定人数 <b>【目標値】</b> ・ 20人 ② キックオフイベント参加者数 <b>【目標値】</b> ・ 100人 ③ ニュース・記事等配信数 <b>【目標値】</b> ・ 10本	<b>【基準値】</b> ①実績なし ②実績なし ③実績なし	<b>【実績値(3末)】</b> ①実績なし ②260人 ③14本	<b>【成果】</b> 配信したニュースへの「いいね！」数やシェア数が多く、多数の方へ届いた情報発信が行えた。 <b>【課題】</b> 移住定住を支援するコミュニティ組織を今後早急に立ち上げていく必要がある。 <b>【今後の対応】</b> 新年度に実施するプロモーションに効果的な形でつなげていく。	大交流課

6	【地域再生】 ディレクター等の配置 (城崎国際アートセンター運営体制の強化)	国内外の高評価に応え、更に情報発信とマーケティングを強化し、地方創生の拠点として芸術文化による地域活性化を図るため体制を強化する。	19,316	■指標 ○外国人宿泊者数 【目標値】 ・10万人(H32)	【基準値】 ・15,231人泊	【実績値(3末)】 ・34,318人泊	【成果】 マーケティングディレクター、プログラムディレクター、アートコーディネーターを配置した。16団体のレジデンスを受け入れ、試演会や公開リハーサルなどのプログラムを実施し集客を図った。 【課題】 地域との連携体制等の更なる強化。 【今後の対応】 引き続き体制の強化を図る。	大交流課
---	--	---	--------	--	--------------------	------------------------	---	------

具体的手段A 01-04		豊岡を巣立った人たちが豊岡とつながっている						
KPI(重要業績評価指標)			目標値	基準値(H26実績)	実績値(H28.3月末)			
○大好き豊岡応援隊の豊岡出身者「いいね!」数			増えている	抽出困難	抽出困難			
No.	事業名	事業内容	決算額(千円)	KPI(重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値(H26実績)	実績値(H28.3月末)		
7	UIJターン就職企業研究会開催事業	①UIJターン就職等企業研究会を京阪神地域で開催  ②大学のキャリアセンター担当者等企業学習会を豊岡市内で開催	2,089	■指標 ○UIJターン就職等企業研究会 【目標値】 ①参加対象企業30社 ②参加者300人  ■指標 ○大学キャリアセンター担当者等企業学習会 【目標値】 ①事業所20社 ②大学20校	【基準値】 ①— ②—  【基準値】 ①— ②—	【実績値(3末)】 ①企業等35社 ②参加者127人  【実績値(3末)】 ①事業所20社 ②大学13校	【成果】 ①市内に事業所がある製造や金融、宿泊、建設、医療福祉など35事業所が参加し、UIJターン就職を希望する学生などへ、業界動向や企業の活動内容を伝え、職業選択に幅広い視野を養ってもらった。 ②進学を機に転出した学生などの地元就職を促進するため、大学キャリアセンター(就職支援課)担当者等を対象にした市内企業の概要・採用情報等についての意見交換会を開催した。大学と企業との連携が深まり、UIJターン就職増加に繋がる。 【課題】 企業が大手就活サイト運営の研究会出展や大学訪問を単独で行う場合、多額の出展料金等がかかるため、経費負担が難しく、学生に就職情報が伝わっていない。魅力のある企業情報を発信することにより定住促進を促す必要がある。 【今後の対応】 ①継続実施予定。平成28年度は、新たに、学生・企業若手職員が参画し、若者目線で本音で語り合える場を設ける。 ②大学13校・企業20社のマッチングを行った。今後は、個々での情報交換とする。しかし、両者とも担当者が代わり連携が途絶える恐れがあるため、3年周期での開催を考えている。	エコバレー推進課

具体的手段A 01-05		豊岡とのつながりを楽しむ「関係人口」が増えている						
KPI(重要業績評価指標)			目標値	基準値(H26実績)	実績値(H28.3月末)			
○アンテナショップ購入者数			増えている	48,022人	48,884人			
No.	事業名	事業内容	決算額(千円)	KPI(重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値(H26実績)	実績値(H28.3月末)		
再掲	《再掲》 【地域再生】 ディレクター等の配置 (城崎国際アートセンター運営体制の強化)	国内外の高評価に応え、更に情報発信とマーケティングを強化し、地方創生の拠点として芸術文化による地域活性化を図るため体制を強化する。	19,316	■指標 ○外国人宿泊者数 【目標値】 ・10万人(H32)	【基準値】 ・15,231人泊	【実績値(3末)】 ・34,318人泊	【成果】 マーケティングディレクター、プログラムディレクター、アートコーディネーターを配置した。16団体のレジデンスを受け入れ、試演会や公開リハーサルなどのプログラムを実施し集客を図った。 【課題】 地域との連携体制等の更なる強化。 【今後の対応】 引き続き体制の強化を図る。	大交流課
再掲	《再掲》 玄武洞公園ライトアップイベント事業	玄武洞公園において、夜間ライトアップを伴う音楽演奏会を実施し、夜間イベントによる宿泊観光客誘客と玄武洞公園の新たな魅力を発信	3,109	■指標 ○イベント集客人数 【目標値】 ・240人	【基準値】 イベント来場者 ・0人	【実績値(3末)】 来場者数3日間 ・1,300人	【成果】 イベント開催による集客強化と公園の新たな魅力度向上が図れた。 【課題】 継続したイベント開催。 【今後の対応】 プロモーションの強化による誘客強化。	大交流課
8	【交付金未充当】 パフォーミングアーツ・ツーリズム	KIAC滞在アーティスト、住民、観光客がパフォーミングアーツを通じて交流する新しい旅のスタイルを確立する。	※ 但馬空港推進協議会事業					大交流課
9	【交付金未充当】 来訪者イベントや観光の情報を提供する	城崎国際アートセンターを核として、アーティスト・地域住民・行政が協働し、パフォーミングアーツによる着地型観光資源を整備し、パフォーミングアーツをきっかけとした交流人口を増加させるとともに、但馬空港の航空需要増加を目指す。						大交流課
10	着物レンタル業支援事業	但馬国出石観光協会の着物レンタル事業の創設を支援 女性、男性、子供用 合計166着購入	6,000	■指標 ○着物レンタル数 【目標値】 ・200件	【基準値】 平成26年度 着物まつりにおける 着物レンタル ・子供155件 (料金無料) ・大人66件 (料金2000円) ・計221件	【実績値(3末)】 ①平成27年度 着物まつりにおける 着物レンタル ・子供113件 (料金500円) ・大人99件 (料金2000円) ・計212件 ②着物レンタル事業(10月17日開始～3月) ・143件	【成果】 出石の新たなイメージ戦略である着物の似合う町として定着してきた。 【課題】 ①着付師の増員 ②着物特典の不足 ③PR不足 【今後の対応】 ①着付師の募集・育成を行う。 ②観光関連事業者への協力呼びかけ、フットサービスの導入検討。 ③SNSでの積極的な発信と共に、利用者自身が発信者となる取組を行う。	出石振興局

11	出石観光センター機能強化事業	観光インフォメーション機能充実のため行う出石観光センターの増改築に助成	20,000	<b>■指標</b> ○ 物産販売額 <b>【目標値】</b> ・ 80,000千円	<b>【基準値】</b> 平成26年度 ・ 売店売上げ額 104,537千円 客数 66千人 客単価 1,582円 出石焼販売 ・ 1,543千円	<b>【実績値(3末)】</b> 平成27年度 ・ 売店売上げ額 84,851千円 ・ 客数 54千人 ・ 客単価 1,583円 ・ 出石焼販売 1,260千円	<b>【成果】</b> 観光センターの改修工事により、12月から3月19日まで仮設店舗で営業を行ったため、売り上げは減少した。しかし売り場面積の増大や出石焼コーナーの設置などにより、売上額及び客単価の増加が見込まれる。 <b>【課題】</b> ①出石オリジナル商品の不足 ②外国人観光客の対応スタッフの不足 <b>【今後の対応】</b> ①地元業者と連携を取りオリジナル商品の開発を検討する。 ②新設したインフォメーションコーナーに英語対応が可能なスタッフを配置する。	出石振興局
----	----------------	-------------------------------------	--------	---	--	---	---	-------

具体的手段A 01-06		移住に必要な情報が得られるワンストップ窓口がある						
KPI (重要業績評価指標)		目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)				
○ 移住を支援する組織体制の整備		組織化	組織なし	組織なし				
No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
12	豊岡市移住定住促進プロモーション戦略キックオフ事業	U/Iターン受入のため先輩移住者等を中心とした設立準備組織を設置し、相互情報交換、受け入れ体制整備のための企画立案、キーパーソン育成し、効果の高いプロモーションを他に先駆けてスタートさせる。	10,305	<b>■指標</b> ① 移住定住コミュニティ組織「トヨカムビ-プラス」の設立参加予定人数 <b>【目標値】</b> ・20人 ② キックオフイベント参加者数 <b>【目標値】</b> ・100人 ③ ニュース・記事等配信数 <b>【目標値】</b> ・10本	<b>【基準値】</b> ①実績なし ②実績なし ③実績なし	<b>【実績値(3末)】</b> ①実績なし ②260人 ③14本	<b>【成果】</b> 配信したニュースへの「いいね！」数やシェア数が多く、多数の方へ届いた情報発信が行えた。 <b>【課題】</b> 移住定住を支援するコミュニティ組織を今後早急に立ち上げていく必要がある。 <b>【今後の対応】</b> 新年度に実施するプロモーションに効果的な形でつなげていく。	大交流課

主要手段A 02		人々が豊岡の「豊かな暮らし」を楽しんでいる (高付加価値・成熟化)			
KPI (重要業績評価指標)		目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)	
○ 雇用保険一般受給者資格決定件数		減少している	1,145件	1,115件	

具体的手段A 02-01		やりがいと安定した収入が得られる仕事が増えている						
KPI (重要業績評価指標)		目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)				
① 靴製造品出荷額		130億円 (H31)	106億円	113億円				
② 課税者1人当たり所得		増えている	253万円	257万円				
③ コウノトリ育む農法栽培面積		370 ha (H31)	292.7 ha	329.3 ha				
No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
13	企業誘致推進事業	指定事業者が土地、建物又は機械設備を賃借契約により工場等を新増設する場合の当該賃借料の一部を補助する。賃借料の4分の13年間	0	<b>■指標</b> ○ 立地件数 <b>【目標値】</b> ・ 1件	<b>【基準値】</b> ・ 1件	<b>【実績値(3末)】</b> ・ 0件	<b>【成果】</b> H27の立地件数は0件だが、H28.4に操業予定の企業がある。 <b>【課題】</b> 工業団地が完売しており、企業立地に適した用地が殆どない状態。 <b>【今後の対応】</b> 引き続き賃借料に対する補助を実施し、企業誘致を推進する。	エコバレー推進課
14	【地域再生】環境経済事業推進事業	環境経済事業のマーケティング戦略、販売計画等の策定支援のため販路拡大支援アドバイザー業務を委託する。	518	<b>■指標</b> ○ アドバイザー派遣事業数 <b>【目標値】</b> ・ 未設定	<b>【基準値】</b> ・ 0事業	<b>【実績値(3末)】</b> ・ 6事業	<b>【成果】</b> ブランドの再構築や展示会等への出展準備ができ、次の戦略を立てることができた。 <b>【課題】</b> 環境経済事業に取り組む企業を更に増やす必要がある。 <b>【今後の対応】</b> 環境経済事業を発掘する段階で、アドバイザー派遣を受けるメリットを事業者に伝え、積極的な事業実施へとつなげる。	エコバレー推進課
15	【地域再生】革製靴・革小物生産能力育成事業 (かばん産業を強める取組)	革製靴・革小物の生産能力を習得する人材を育成するため、技術講習業務を委託する。	1,580	<b>■指標</b> ○ 靴製造品出荷額 <b>【目標値】</b> ・ 130億円 (H31)	<b>【基準値】</b> ・ 106億円	<b>【実績値(3末)】</b> ・ 112億円	<b>【成果】</b> 革の縫製技術の基礎を習得した。 <b>【課題】</b> 革小物も含めた技術を習得すること。 <b>【今後の対応】</b> 市場ニーズや他産地からの製造打診に応えられるよう生産体制を整え、収益性を確保し、雇用創出を行っていく。	エコバレー推進課

16	【地域再生】 コウノトリ育む農法を推進する取組 (無農薬栽培チャレンジ事業、有機育苗システム構築実証事業)	無農薬栽培の普及促進を図るため、試行栽培に必要な機械貸出・運搬・指導業務と育苗と有機野菜栽培の供給実証業務をそれぞれ委託する。	9,992	■指標 ○コウノトリ育む農法栽培面積 【目標値】 ・370 ha (2019年)	【基準値】 ・292.7 ha	【実績値(3末)】 ・329.3 ha	【成果】 ①チャレンジ事業 16地区(計16.5ha)で実施。 ・平均収量452kg(慣行米418kg) ・食味84点(慣行米78点) ②有機育苗事業 (南夢大地ハウス3棟)で実施。 ・ポット苗2200枚栽培 ・有機野菜(ニンジン・大根・ネギ) 【課題】 ①チャレンジ事業 収量、食味値の一層の向上・安定。 ②有機育苗事業 栽培苗、野菜の品質向上 【今後の対応】 H27-29継続的に実施し、早期に栽培技術の確立を図り、持続可能な仕組みを構築するべく、事業推進を行う。	農林水産課
17	鳥獣害対策支援事業	市鳥獣害対策員を1名増員し、ワナ猟によるシカ捕獲専任班の編成等業務を行う。	3,510	■指標 ○年間シカ有害捕獲頭数 【目標値】 ・5,000頭	【基準値】 ・4,041頭	【実績値(3末)】 ・4,815頭	【成果】 銃猟によるシカ捕獲専任班に加え、ワナ猟によるシカ捕獲専任班(2班体制)を新設するなど捕獲体制の充実を図った結果、H26年度に比べ捕獲頭数は367頭増加した。 【課題】 農作物被害を減少させるため、更なる捕獲頭数の増加。 【今後の対応】 ワナ猟によるシカ捕獲専任班を3班に増加し、捕獲体制の更なる充実を図る。	農林水産課
18	但馬牛放牧による飼育労力の軽減	休耕田を活用した但馬牛の里地放牧への助成 30万円×5箇所(豊岡市目坂、竹野町三原、但東町薬王寺他)	1,497	■指標 ○耕作放棄地の解消 【目標値】 ・1.0 ha	【基準値】 ・-	【実績値(3末)】 ・6.3 ha (市内5カ所)	【成果】 市内5カ所の休耕田を活用し、但馬牛の里地放牧を実施。 【課題】 耕種農家と畜産農家の連携。 【今後の対応】 畜産農家へ放牧のメリットを周知し、参加農家を増やすことで、更なる里地放牧を推進する。	農林水産課

具体的手段A 02-02 新たな事業や仕事にチャレンジする人が増えている

KPI(重要業績評価指標)	目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)
① かばん製造従事者養成講座受講者数	増えている	24人	24人
② 農業スクール入校生の数	増えている	8人	8人
③ 認定新規就農者の数	増えている	6人	6人
④ 新規就農者園芸用ハウス設置棟数	増えている	4棟	7棟
⑤ 地域おこし協力隊活動人数	70%(再設定)	100%(2/2)	57%(4/7)

No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI(重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
19	基盤(かばん)産業人材育成支援事業	鞆縫製者育成のため、縫製訓練(3ヶ月)を行うことにより、即戦力の技能者を増やす。市内の鞆メーカーへの就職促進及び市内鞆メーカーの人材確保支援を図る。	12,066	■指標 ○鞆製造担い手育成 【目標値】 ・30人	【基準値】 ・24人	【実績値(3末)】 ・22人	【成果】 市内かばん企業への就職22人(H27年度) 【課題】 訓練生を募集するためのプロモーションツールがない。 【今後の対応】 SNSや広告等によるプロモーション事業を進めて行く。	エコバレー推進課
20	空き店舗等を活用した開業を促進する	空き店舗への開業を支援(市内全域) 店舗改修・販売促進費 100万円×10件	9,367	■指標 ○空き店舗を使った開業 【目標値】 ・10件開業	【基準値】 ・0件	【実績値(3末)】 ・11件開業	【成果】 補助金を使い新たに11件の開業があった。 【課題】 開業した店舗が早期撤退することがないように長期的に見守っていかねばならない。 【今後の対応】 商工団体による定期的な指導と2年目の補助を行う。	エコバレー推進課
21	【交付金未充当】 新規就農を支援する取組	豊岡農業スクールによる新規就農者・農業後継者の確保育成。若手農家支援事業(園芸用ハウス設置補助)による新規就農者等への支援。	24,673	■指標 ① 農業スクール入校生の数 【目標値】 ・未設定 ② 新規就農者園芸用ハウス設置棟数 【目標値】 ・未設定	【基準値】 ①5人 ②-	【実績値(3末)】 ①8人 ②7棟	【成果】 豊岡農業スクールにより新規就農者。農業後継者を育成。H27年度末で累計6人の卒業生を送り出し、市内で就農。 【課題】 農業スクール生の確保。 【今後の対応】 H28年度の入校生は、3名の募集定員に対し、2名となっており、残り1名を確保する必要がある。	農林水産課

具体的手段A 02-03		人とつながり、支え合う喜びを感じる人が増えている						
KPI (重要業績評価指標)			目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)			
—			—	—	—			
No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
22	【地域再生】 コミュニティマネージャー養成	新しい地域コミュニティ組織の事務局を担い、地域の活動を支える地域マネージャーを養成する。 初級 4回 中級 6回	1,556	■指標 ○コミュニティマネージャー配置 地域数 【目標値】 ・29地区(H29)	【基準値】 ・0地区	【実績値(3末)】 ・0地区	【成果】 地域マネージャー候補者が、地域づくりのノウハウを定期的に学ぶことができた。 【課題】 技術的な学びはできたが、自身が地域をマネジメントしていく意識を高める必要がある。 【今後の対応】 講師の面接を入れるなど、きめ細かな人材育成を図る。	コミュニティ政策課
23	【交付金未充当】 コミュニティ支援員（集落支援員）の配置	新しい地域コミュニティ組織の立上げを支援するため、各地区1名のコミュニティ支援員を配置し、集落点検等を行う。	39,296	■指標 ○コミュニティ支援員（集落支援員）の配置 【目標値】 ・29人(H28)	【基準値】 ・0人	【実績値(3末)】 ・19人	【成果】 コミュニティ組織立上げ準備に必要な地域資源の掘り起こしなどがなされている。 【課題】 特になし。 【今後の対応】 平成28年度には全地区に配置できるよう人材発掘を行う。	コミュニティ政策課
24	地元特産品の販売等を通じた交流拠点の整備検討（北近畿豊岡自動車道を活用した地域振興業務）	北近畿豊岡自動車道の延伸に伴い、豊岡地域での「道の駅」の可能性を調査検討	2,020	■指標 ① チラシ配布(H27.7) 【目標値】・300人 ② チラシ配布(H27.8~11) 【目標値】・200人 ③ 候補地調査 【目標値】 ・未設定	【基準値】 ①— ②— ③—	【実績値(3末)】 ①② チラシ配布及びアンケート調査 (H28.3) ・チラシ500人、 アンケート300人 ③可能性候補地 ・3箇所抽出	【成果】 既存の道の駅「神鍋高原」において、チラシ配布とアンケート調査を行うことにより、道の駅の啓発や利用者が何を求めているのか把握することができた。また、様々な候補地について、評価することにより整備の可能性の高い箇所を抽出することができた。 【課題】 北近畿豊岡自動車道の延伸年度に合わせて、早急な整備方針の決定が必要である。 【今後の対応】 庁内で検討委員会を設置し、民間事業者等の意見も参考にしながら、抽出した可能性候補地についてさらに検討を進め、道の駅の整備の是非を決定する。	建設課

具体的手段A 02-04		自然とのつながりを楽しむ人が増えている						
KPI (重要業績評価指標)			目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)			
○ 玄武洞公園入場者数			180千人（再設定）	176千人	148千人			
No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
25	玄武洞公園ライトアップイベント事業	玄武洞公園において、夜間ライトアップを伴う音楽演奏会を実施し、夜間イベントによる宿泊観光客誘客と玄武洞公園の新たな魅力を発信	3,109	■指標 ○イベント集客人数 【目標値】 ・240人	【基準値】 イベント来場者 ・0人	【実績値(3末)】 来場者数3日間 ・1,300人	【成果】 イベント開催による集客強化と公園の新たな魅力向上が図れた。 【課題】 継続したイベント開催。 【今後の対応】 プロモーションの強化による誘客強化。	大交流課
26	グリーンツーリズムプロジェクト事業	但東地域で農家民泊用改修・許可手続き助成改修費の3/4 上限100万円	1,514	■指標 ○旅館業法許可件数 【目標値】 ・6件 (6件×4人×1回 =24人)	【基準値】 ・0件	【実績値(3末)】 ・3件	【成果】 旅館業許可3件、旅館業許可取得にむけた改修3件 【課題】 旅館業許可取得にむけた周知が必要。 【今後の対応】 戸別訪問、区長会等に積極的に働きかけを行ない、対象農家を掘り起こす。	但東振興局
27	【地域再生】 加陽湿地拠点整備事業（豊岡型ライフスタイルデザイン）	国土交通省が整備を進める加陽大規模湿地と周辺を一体的に活用し、地域再生につなげるための拠点整備を行う。	14,678	■指標 ○コウノトリ育む農法栽培面積 【目標値】 ・339 ha (H29年度)	【基準値】 ・292.7 ha	【実績値(3末)】 ・329.3 ha	【成果】 園地造成及び管理棟の実施設計により、拠点整備内容の詳細を決定 【課題】 整備工事及び施設の管理運営に向けた地元調整等が必要 【今後の対応】 関係者による検討会議を開催し、調整を図る。	コウノトリ共生課

具体的手段A 02-05		自分の時間を持ち、暮らしを楽しむ人が増えている						
KPI (重要業績評価指標)			目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)			
—			—	—	—			
No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
再掲	《再掲》 【地域再生】 ディレクター等の配置 (城崎国際アートセンター運営体制の強化)	国内外の高評価に応え、更に情報発信とマーケティングを強化し、地方創生の拠点として芸術文化による地域活性化を図るため体制を強化する。	19,316	■指標 ○ 外国人宿泊者数 【目標値】 ・ 10万人 (H32)	【基準値】 ・ 15,231人泊	【実績値(3末)】 ・ 34,318人泊	【成果】 マーケティングディレクター、プログラムディレクター、アートコーディネーターを配置した。16団体のレジデンスを受け入れ、試演会や公開リハーサルなどのプログラムを実施し集客を図った。 【課題】 地域との連携体制等の更なる強化。 【今後の対応】 引き続き体制の強化を図る。	大交流課
再掲	《再掲》 【交付金未充当】 パフォーミングアーツ・ ツーリズム	KIAC滞在アーティスト、住民、観光客がパフォーミングアーツを通じて交流する新しい旅のスタイルを確立する。	※但馬空港推進協議会事業					大交流課
28	芸術・文化のまちづくり 推進 (芸術担当参与の設置)	「最先端の芸術文化による若者の誘引」を位置づけ、その戦略策定のアドバイザーとして、芸術文化担当参与を設置する。 参与1名	1,733	■指標 ① アーティストインレジデンス回数 【目標値】・ 16回実施 ② 外国人宿泊者数 【目標値】・ 35,000人泊	【基準値】 ① 24回 ② 15,231人泊	【実績値(3末)】 ① 16回 ② 34,318人泊	【成果】 コミュニケーション教育の実施、文化芸術振興計画策定委員会立ち上げ、植村直己冒険館機能強化基本構想策定委員会立ち上げ、豊岡アートシーズン2016の実現など具体的な戦略が動き出した。 【課題】 多くの課をまたがった展開となるため、連携と情報共有が必要である。 【今後の対応】 世界に通じる子どもたちの育成と芸術文化による若者の誘引につなげる戦略の積み重ねが大切である。	生涯学習課
29	図書館機能拡充事業	コミュニティ・交流拠点としての図書館のあり方を検討	575	【指標値】 ○ としょかんまつり、映画会等の事業実施 【目標値】 ① 延べ18回以上 ② 参加者延1,000人以上	【基準値】 ① 延べ65回 ② 延2,310人	【実績値(3末)】 ① 延べ82回 ② 延1,559人	【成果】 図書館未来プラン検討会議を設置し検討を始めた。 【課題】 新たな手法等により図書館のあり方を検討する。 【今後の対応】 28年度中に図書館未来プランとしてまとめる。	生涯学習課

具体的手段A 02-06		外から豊岡とつながり、行き来して暮らす人が増えている						
KPI (重要業績評価指標)			目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)			
○ お試し住宅利用者数			未設定	4組	0組			
No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
再掲	《再掲》 【地域再生】 ディレクター等の配置 (城崎国際アートセンター運営体制の強化)	国内外の高評価に応え、更に情報発信とマーケティングを強化し、地方創生の拠点として芸術文化による地域活性化を図るため体制を強化する。	19,316	■指標 ○ 外国人宿泊者数 【目標値】 ・ 10万人泊 (H32)	【基準値】 ・ 15,231人泊	【実績値(3末)】 ・ 34,318人泊	【成果】 マーケティングディレクター、プログラムディレクター、アートコーディネーターを配置した。16団体のレジデンスを受け入れ、試演会や公開リハーサルなどのプログラムを実施し集客を図った。 【課題】 地域との連携体制等の更なる強化。 【今後の対応】 引き続き体制の強化を図る。	大交流課
再掲	《再掲》 【交付金未充当】 パフォーミングアーツ・ ツーリズム	KIAC滞在アーティスト、住民、観光客がパフォーミングアーツを通じて交流する新しい旅のスタイルを確立する。	※但馬空港推進協議会事業					大交流課
30	公共交通の利用促進事業	今後の地域公共交通のあり方を検討	4,083	【指標値】 ① 低床車両(バス)の導入率 ・ 45% ② コバス利用者数 ・ 8.0人(1便) ③ イカ収支率 ・ 15% ④ チクタク路線数 ・ 5路線 ⑤ 空港利用率 ・ 70%	【基準値】 ① 21.6% ② 7.8人/便 ③ 12.7% ④ 4路線 ⑤ 63.7%	【実績値(3末)】 ① 24.3% ② 8.3人/便 ③ 14.6% ④ 4路線 ⑤ 62.6%	【成果】 空港利用については、天候などの影響もあり、伸び悩んだ。後のものについては事業の成果があった。 【課題】 人口減少化での利用者数増 【今後の対応】 市民の移動手段確保のため、引き続きさまざまな取組を展開していく。	都市整備課

主要手段A03		豊岡で人々が世界と出会っている（ローカル&グローバル）		
KPI（重要業績評価指標）		目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)
—		—	—	—

具体的手段A 03-01		世界中から人々が来訪し、豊岡を楽しんでいる		
KPI（重要業績評価指標）		目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)
○ 外国人宿泊客数		10万人泊(H32)	15,231人泊	34,318人泊

No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
31	ミシュランガイド特別地方版発行事業	ミシュランガイド兵庫県版の作成支援	1,160	■指標 ○ 英語版ホームページのページビュー数（閲覧数） 【目標値】 ・ 7,400 PV	【基準値】 ・ 169,437 PV	【実績値(3末)】 ・ 391,913 PV	【成果】 WEBサイトの公開により海外への情報発信強化が図られた。 【課題】 WEBサイトの強化が必要。 【今後の対応】 WEBサイト強化に努める。	大交流課
再掲	◀再掲▶ 夢但馬周遊バス(たじまわる)運行事業	観光客の二次アクセスの整備及び充実を図ることによって、地域の魅力向上を図り、観光客誘致を促進する。	3,490	■指標 ○ 豊岡市の観光入込客数 【目標値】 ・ 4,649千人	【基準値】 ・ 4,479千人	【実績値(3末)】 ・ 4,074千人	【成果】 観光客の二次交通の整備・強化が図られた。 【課題】 周遊バスの認知度の向上。 【今後の対応】 プロモーションの強化を図る。	大交流課
32	【地域再生】 DMOへのアドバイザー派遣	観光客誘致の推進母体であるDMO（観光まちづくり組織）設立に向け、アドバイザー業務を委託する。	2,875	■指標 ○ 外国人宿泊者数 【目標値】 ・ 10万人泊（H32）	【基準値】 ・ 15,231人泊	【実績値(12末)】 ・ 34,318人泊	【成果】 地域を課題把握、DMO事業内容決定、DMO収支計画作成を行った。 【課題】 事業を継続的に実施していくための集計の確保と人材の確保が必要。 【今後の対応】 6月に豊岡DMOを設立し、事業を展開する。	大交流課
33	観光まちづくり研究事業	専門知識やスキル修得のため事業構想大学院大学の「観光まちづくり（日本版DMO）プロジェクト研究プロジェクト」に職員派遣	2,456	■指標 ○ 地元ステイクホルダー（観光協会、旅館組合、商工会等）との共有調整会 【目標値】 ・ 3回 ・ 延100人	【基準値】 ・ —	【実績値(3末)】 ・ 8回 ・ 延172名	【成果】 DMOの事業推進体制及びDMOガバナンス体制の構築や地元ステイクホルダーとの共有が図れた。 【課題】 事業を継続的に実施していくための集計の確保と人材の確保が必要。 【今後の対応】 6月に豊岡DMOを設立し、事業を展開する。	大交流課
34	フランス語版ホームページ制作事業	インバウンド戦略のターゲット国の一つであるフランスからの誘客を促進	2,489	■指標 ○ ホームページのページビュー数（閲覧数） 【目標値】 ・ 63,000 PV	【基準値】 ・ 0 PV	【実績値(3末)】 ・ 7,280 PV	【成果】 フランスからの誘客を促進するホームページの完成（H28年1月末完成） 【課題】 ホームページへの流入数を増やす。 【今後の対応】 インターネット広告等を実施し、流入数を増やす。	大交流課
35	外国人観光客誘客プロモーション事業	外国人客誘客のためのプロモーション ①JR京都駅に柱広告（5～7月、9～11月） ②関西ツーリストインフォメーションセンター心齋橋でのプロモーション（1か月）	2,916	■指標 ①豊岡市の観光入込客数【目標値】 ・ 4,649千人 ②パンフレット配付数 【目標値】 ・ 500部 アンケート回収数 【目標値】 ・ 150部	【基準値】 ①4,479千人 ②—	【実績値(3末)】 ①4,306千人 ②パンフレット配布 360部 アンケート回収 151枚	【成果】 ①JR京都駅のデジタルサイネージを活用し、当市の情報発信が図られた。 ②来場者へのPR活動とアンケート実施により、参考データを収集することができた。 【課題】 成果①②の継続した情報発信 【今後の対応】 アンケート回収分を分析し、今後の方針を検討する。	大交流課
36	無料Wi-Fi整備事業	市内主要観光地にアクセスポイント10か所設置	4,240	■指標 ○ 無料Wi-Fi主要アクセスポイント 【目標値】 ・ 10箇所設置	【基準値】 ・ 0箇所	【実績値(3末)】 ・ 40箇所	【成果】 城崎温泉を中心にアクセスポイントを40箇所設置した。 【課題】 城崎温泉以外のエリアへの整備が必要。 【今後の対応】 平成28年度事業で追加整備を予定。	大交流課
37	【地域再生】 外国人観光客ユーザー属性情報取得・分析事業	無料Wi-Fi用のスマートフォンアプリを利用した外国人観光客の属性情報等を取得、分析し、誘客戦略等に活用する。	5,000	■指標 ○ 外国人宿泊者数 【目標値】 ・ 10万人泊（H32）	【基準値】 ・ 15,231人泊	【実績値(3末)】 ・ 34,318人泊	【成果】 豊岡市を訪れたアプリ利用外国人観光客の属性・動向情報（国籍別豊岡市への流入流出経路・市内回遊状況）を取得分析した。また、アプリユーザーへの広告配信及びコンテンツ登録を実施。 【課題】 アプリユーザー数の獲得が必要。 【今後の対応】 アプリユーザーの獲得に向けたプロモーションを展開する。	大交流課
38	【地域再生】 インバウンドプロモーションビデオ作成事業	インターネット上で公開するためのプロモーション動画を制作し、外国人観光客の誘客を促進する。	5,022	■指標 ○ 外国人宿泊者数 【目標値】 ・ 10万人泊（H32）	【基準値】 ・ 15,231人泊	【実績値(3末)】 ・ 34,318人泊	【成果】 外国人観光客の誘客を促進するプロモーション動画の完成。 【課題】 動画の再生回数を増やす。 【今後の対応】 平成28年度事業で動画のマーケティングを実施予定。	大交流課

39	外国人観光客に対して伝統工芸「麦わら細工」の知名度を上げる	麦わら細工伝承館を体験施設として外国人観光客向けにPR	1,000	<b>■指標</b> ① 伝承館入館者数 <b>【目標値】</b> ・6,700人(年) ② 体験利用者 <b>【目標値】</b> ・3,000人(年)	<b>【基準値】</b> ① 3,959人 ② 2,346人	<b>【実績値(3末)】</b> ① 8,184人 ② 3,056人	<b>【成果】</b> 入館者数・体験コーナー利用者ともに増加。 <b>【課題】</b> 目標値は上回ることができたが、入館者数に対して体験コーナー利用の比率は低くなっているため、利用率の向上を行わなければならない。 <b>【今後の対応】</b> 地元観光協会と連携し、PRに努める。	エコバレー推進課
40	<b>【地域再生】</b> 城崎温泉街の交通環境改善事業	城崎温泉街中心部において、歩行者(観光客、地域住民)の利便性及び安全の確保を図り、城崎温泉街のそぞる歩きの魅力を高めるため、交通環境の改善策について調査を行う。	12,096	<b>■指標</b> ○ 外国人宿泊者数 <b>【目標値】</b> ・10万人泊(H32)	<b>【基準値】</b> ・15,231人泊	<b>【実績値(3末)】</b> ・34,318人泊	<b>【成果】</b> 温泉街の交通量や宿泊者アンケートを実施することにより、現状の課題とそれに対する施策を検討することができた。 <b>【課題】</b> 交通環境改善施策の実施にあたっては、地元の理解と協力が必要である。 <b>【今後の対応】</b> 地元が主体となった交通環境改善協議会を設立し、交通環境改善施策の検討と実施に向けた取組を行う。	建設課

具体的手段A 03-02		メイドイン豊岡が世界に広がっている						
KPI(重要業績評価指標)			目標値	基準値(H26実績)	実績値(H28.3月末)			
○ コウノトリ育むお米海外取扱国数			増えている	2カ国	1カ国			
No.	事業名	事業内容	決算額(千円)	KPI(重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値(H26実績)	実績値(H28.3月末)		
41	<b>【地域再生】</b> コウノトリ育む農法を推進する取組	海外販路開拓に向け、輸出対象国のリサーチを進め、輸出国を決定した後に、対象国内でのテスト販売を行い商標取得と専用商材を制作する。	2,483	<b>■指標</b> ○ コウノトリ育む農法栽培面積 <b>【目標値】</b> ・370ha(2019年)	<b>【基準値】</b> ・292.7ha	<b>【実績値(3末)】</b> ・329.3ha	<b>【成果】</b> イタリア、アメリカ、シンガポールの3カ国を重点推進国と定め、試験販売、市場調査を実施。 <b>【課題】</b> 対象国での持続可能な販売の展開。 <b>【今後の対応】</b> 課題解決に向け、H27年度実施したアドバイザー業務を継続実施し、内容の充実と、継続的な販売推進を行う。	農林水産課
再掲	<b>◀再掲▶</b> コウノトリ米海外展開推進	今年度イタリアミラノで開催される国際博覧会日本館メイン展示で、コウノトリ育む農法が大きく取り上げられることを絶好の機会と捉え、兵庫県と連携し、同万博でのPR事業を実施する。	2,900	<b>■指標</b> ○ コウノトリ育む農法栽培面積 <b>【目標値】</b> ・370ha(2019年)	<b>【基準値】</b> ・292.7ha	<b>【実績値(3末)】</b> ・329.3ha	<b>【成果】</b> イタリアミラノで開催された国際博覧会に出展し、同米のPRを実施した。 ※日本館レストランで24.5トン使用 <b>【今後の対応】</b> 上記海外販路推進事業(H27~)において、効果的な推進を行い、ミラノ万博の効果を最大限に生かした事業を展開する。	農林水産課

具体的手段A 03-03		国内外から優れた人材が集まり、豊岡の魅力を高めている						
KPI(重要業績評価指標)			目標値	基準値(H26実績)	実績値(H28.3月末)			
○ インバウンドムービー再生回数			増えている	—	—			
No.	事業名	事業内容	決算額(千円)	KPI(重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値(H26実績)	実績値(H28.3月末)		
42-1		豊岡：中心市街地の活性化等	30,719	<b>■指標</b> ○ 地域コミュニティ組織数 <b>【目標値】</b> ・29地域(H29)	<b>【基準値】</b> ・0地域	<b>【実績値(3末)】</b> ・6地域	<b>【成果】</b> 地域資源を活用したイベントの実施により、まちの賑わいづくりの必要性や地域の関係者の主体的な関わりの重要性が確認され、商店街での新たな取り組みが動きつつある。 <b>【課題】</b> 地域内プレイヤー(事業者)の発掘・育成が課題である。 <b>【今後の対応】</b> 引き続き、地域の関係者の意識向上及び協力関係の強化・自立に努める。	エコバレー推進課
42-2	<b>【地域再生】</b> 地域プロデューサー配置	城崎：地域の特色を生かすまちづくり等		<b>【成果】</b> 「城崎文芸館リニューアル」など2日目チェックアウト後の過ごし方を充実させる提案や、「東京文芸フェスティバル 城崎サテライトイベント」の実施により、地域関係者の共通合意の元で主体的な取り組みが行われている。 <b>【課題】</b> 任期終了後の事業継続体制の確立。 <b>【今後の対応】</b> 地域おこし協力隊員の企画運営により城崎文芸館が入館者収入だけで運営できるよう、施設整備と人材の教育を行う。また、他に提言していただいている事業を実現するための関係団体との調整を行う。	城崎振興局			

42-3	【地域再生】 地域プロデューサー配置	竹野：観光を切り口に したまちおこし等				【成果】 住民集会やセミナー等を開催し、多くの地域住民との意見交換することで、地域課題についての支援・指導がしやすい環境が整った。その過程で次年度以降に繋がる地域の活動への支援も出来た。 【課題】 今後の地域を担って、自律的に活動できる住民（特に若い世代）の発掘と育成。 【今後の対応】 平成27年度の活動を深耕し、更に縦横（世代、性別、業種、地区を超えて）へ展開させていく。	竹野振興局
42-4		日高：交流人口の増加策、地域雇用創出支援等				【成果】 地域資源を活用した事業に対する認識が向上した。地域の食材を活用したビジネス展開のサポートが図られた。日高振興局プロジェクト策定会議等各種活性化会議に参画し効率的な進捗が図られた。 【課題】 地域団体や事業者とのさらなる連携、協力体制の構築を図る必要がある。 【今後の対応】 引き続き、地域団体や事業者との連携協力体制を強化し、事業者がやりたいことを事業に結び付けていくための調整を行う。	日高振興局
42-5		出石：観光まちづくり計画の策定等				【成果】 住民が主体となり、ワークショップや研修視察を行い、出石地域活性化計画のプロジェクトを策定した。また計画の発表会を行い、地域住民に理解と協力を求めることが出来た。 【課題】 プロジェクトの具体的な実施方策の検討が必要である。 【今後の対応】 プロジェクト実施のために必要な専門家及び関係者と協議や調整を行い、計画をPDCAにのせ、事業の継続的な進展を図る。	出石振興局
42-6		但東：空家活用を核とした地域活性化等				【成果】 3つの地域コミュニティ組織において、空家所在調査及び活用の議論が活発化した。 【課題】 具体的な活用に向けた提案に至っていない。 【今後の対応】 引き続き、地域コミュニティと具体的な活用について議論し、事例を具現化する。	但東振興局
再掲	再掲 【地域再生】 ディレクター等の配置 (城崎国際アートセンター運営体制の強化)	国内外の高評価に応え、更に情報発信とマーケティングを強化し、地方創生の拠点として芸術文化による地域活性化を図るため体制を強化する。	19,316	■指標 ○外国人宿泊者数 【目標値】 ・10万人泊 (H32)	【基準値】 ・15,231人泊 【実績値(3末)】 ・34,318人泊	【成果】 マーケティングディレクター、プログラムディレクター、アートコーディネーターを配置した。16団体のレジデンスを受け入れ、試演会や公開リハーサルなどのプログラムを実施し集客を図った。 【課題】 地域との連携体制等の更なる強化。 【今後の対応】 引き続き体制の強化を図る。	大交流課

具体的手段A 03-04		世界の人々と対等に向き合う人材が増えている						
KPI (重要業績評価指標)		目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)				
○ Visit Kinosaki 予約件数		増えている	0件	25件				
No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
再掲	再掲 【地域再生】 ディレクター等の配置 (城崎国際アートセンター運営体制の強化)	国内外の高評価に応え、更に情報発信とマーケティングを強化し、地方創生の拠点として芸術文化による地域活性化を図るため体制を強化する。	19,316	■指標 ○外国人宿泊者数 【目標値】 ・10万人泊 (H32)	【基準値】 ・15,231人泊 【実績値(3末)】 ・34,318人泊	【成果】 マーケティングディレクター、プログラムディレクター、アートコーディネーターを配置した。16団体のレジデンスを受け入れ、試演会や公開リハーサルなどのプログラムを実施し集客を図った。 【課題】 地域との連携体制等の更なる強化。 【今後の対応】 引き続き体制の強化を図る。	大交流課	

主要手段A04		子どもたちのふるさとへの愛着が育まれている（次世代育成）		
KPI（重要業績評価指標）		目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)
○ 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童・生徒の割合		・小学生60%以上 ・中学生50%以上	・小学生 37.0% ・中学生 26.2%	・小学生 41.9% ・中学生 32.9%

具体的手段A 04-01		子どもたちが豊岡のことをよく知っている		
KPI（重要業績評価指標）		目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)
① 地域や社会で起きている問題や出来事に関心がある児童・生徒の割合		・小学生70%以上 ・中学生65%以上	・小学生61.3% ・中学生55.0%	・小学生62.5% ・中学生56.3%
② 小学生4年生が将来の夢や目標を持つ児童・生徒の割合		小学校4年生の1学期と3学期を比較して10%増	・最後までやり遂げてうれしかったことがある。95% ・難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している。85% ・将来の夢や目標を持っている。95%	・最後までやり遂げてうれしかったことがある。95% ・難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している。85% ・将来の夢や目標を持っている。95%

No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
43	家庭教育推進事業	FMジャングルを活用し、子どもたちの応援、子育て応援の番組を届ける。	810	<b>■指標</b> ○ 小学生4年生が将来の夢や目標を持つ児童・生徒の割合 <b>【目標値】</b> ・小学校4年生の1学期と3学期を比較して10%増	<b>【基準値】</b> ・最後までやり遂げてうれしかったことがある。94% ・難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している。87% ・将来の夢や目標を持っている。89%	<b>【実績値(3末)】</b> ・最後までやり遂げてうれしかったことがある。95% ・難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している。85% ・将来の夢や目標を持っている。95%	<b>【成果】</b> なりたい自分になるため「自分の気持ち」を発表する機会ができたことで、自己肯定感が高められた。最高6%増。 <b>【課題】</b> FM放送を聞いてもらうための啓発ができていない。 <b>【今後の対応】</b> 引き続きこの事業を展開し、「夢へのチャレンジ」の気運を高める。	こども育成課

具体的手段A 04-02		子どもたちが様々なコミュニティの中で役割を果たしている		
KPI（重要業績評価指標）		目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)
○ 地域の行事に参加している児童・生徒の割合		・小学生96%以上 ・中学生75%以上	・小学生 91.0% ・中学生 67.2%	・小学生 92.1% ・中学生 67.2%

No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
—	—	—	—	—	—	—	—	—

具体的手段A 04-03		子どもたちが豊岡で外国人とのコミュニケーションを楽しんでいる		
KPI（重要業績評価指標）		目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)
○ 中学校卒業時の英語検定3級以上の合格者数		50.0%	4.3%	21.9%

No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
44	[交付金未充当] 英語教育推進事業 (小中一貫教育事業)	就学前及び9年間の系統性と連続性のある学習で、「聞くこと」「話すこと」「書くこと」の4領域を確実に身につけ、中学校卒業時には英語でふるさとのこと、自分のことを語るこのできる力を身につける。	1,842	<b>■指標</b> ○ 中学校卒業時の英語検定3級以上の合格者の割合 (英検3級以上相当の英語力を有すると思われる生徒の割合) <b>【目標値】</b> ・50.0%	<b>【基準値】</b> ・23.0%	<b>【実績値(3末)】</b> ・21.9%	<b>【成果】</b> 豊岡市小中一貫モデル校に外国語指導助手（ALT）を配置し、担任とALTが連携した授業を実施し、豊岡市英語カリキュラムを作成した。 <b>【課題】</b> 豊岡市英語カリキュラムの完成及び豊岡市教員の英語の授業力向上。 <b>【今後の対応】</b> 豊岡市小中一貫教育モデル校を拡大し、授業実践を重ねながら、豊岡市英語カリキュラムを完成させる。また、豊岡市教員の英語の授業力向上を目的にした研修会の実施	こども教育課

45	【交付金未充当】 コミュニケーション教育 推進事業 (小中一貫教育事業)	国際化社会に対応した グローバルなコミュニ ケーションスキルの獲 得を見据え、性別や年 代を超えて、対等な関 係の中で自分を主張 し、また他者を理解で きる基礎的なコミュニ ケーション能力を育成 する。	855	■指標 ○話し合う活動を通じて、 自分の考えを深めたり、広 げたりすることができてい ると思う児童生徒の割合。 【目標値】 ・小学生 70% ・中学生 63%	【基準値】 ・小学生 65.1% ・中学生 60.8%	【実績値(3末)】 ・小学生 67.4% ・中学生 60.3%	【成果】 平田オリザ氏他1名のプロ講師による演 劇的手法を取り入れた授業公開と教職員へ の研修会を通して、コミュニケーション教 育の重要性への意識が高まった。また、H29 年度から市内全小学校6年生と中学校1年 生で年間3回ずつ行う演劇的手法を取り入 れた授業の年間プログラムの試案を作成し た。 【課題】 演劇的手法を取り入れた授業の要素を取 り入れて教科や道徳等の授業に汎用するこ とや、全教育活動にコミュニケーション教 育で重視する、他者理解・自己表現・対等 な人間関係の構築等の視点を取り入れるこ と。 【今後の対応】 プロ講師による授業を参観することか ら、授業実践を行う教職員を増やしていく 教職員研修を充実させる。	こども教 育課
----	---	--	-----	--	-----------------------------------	---------------------------------------	---	------------

具体的手段A 04-04		子どもたちの想像の翼、行動の翼が世界に羽ばたいている						
KPI (重要業績評価指標)			目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)			
○ 将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合			・小学生90%以上 ・中学生75%以上	・小学生 85.6% ・中学生 67.4%	未確定			
No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
再掲	《再掲》 【地域再生】 ディレクター等の配置 (城崎国際アートセン ター運営体制の強化)	国内外の高評価に応 え、更に情報発信と マーケティングを強化 し、地方創生の拠点と して芸術文化による地 域活性化を図るため体 制を強化する。	19,316	■指標 ○外国人宿泊者数 【目標値】 ・10万人泊 (H32)	【基準値】 ・15,231人泊	【実績値(3末)】 ・34,318人泊	【成果】 マーケティングディレクター、プログラム ディレクター、アートコーディネーターを 配置した。16団体のレジデンスを受け入 れ、試演会や公開リハーサルなどのプロ グラムを実施し集客を図った。 【課題】 地域との連携体制等のさらなる強化。 【今後の対応】 引き続き体制の強化を図る。	大交流課
再掲	《再掲》 【交付金未充当】 パフォーミングアーツ ツーリズム	KIAC滞在アーティスト、住 民、観光客がパフォーミング アーツを通じて交流する新し い旅のスタイルを確立する。	※但馬空港推進協議会事業					大交流課

具体的手段A 04-05		まちを挙げて子どもたちの育ちを応援している						
KPI (重要業績評価指標)			目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)			
○ 地域の方々に講師に活動する「土曜チャレンジ学習事業」実施小学校区数			29小学校区(全て)	10小学校区	11小学校区			
No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
46	こども支援センター機能 拡充事業	ふるさと豊岡を愛し 夢実現に向け挑戦する こどもを育成するた め、特別支援教育の機 能充実を図る	1,332	■指標 ○学校行くのが楽しく ないと思う児童生徒 の割合 【目標値】 ・小学生12%以下 ・中学生15%以下	【基準値】 ・小学生13.3% ・中学生16.9%	【実績値(3末)】 ・小学生7.6% ・中学生21.5%	【成果】 支援のいない子は一人もいないという 理念のもと、児童・生徒、学校、PTAが 一体となり子どもに寄り添う支援を実施し たことでクラスや学校が落ちついてきてい る。 【課題】 授業のあり方を評価するためにも、指導 計画等を作成する必要がある。 【今後の対応】 平成28年度もスーパーバイザー支援事業 を展開し、学校で児童・生徒の課題に適し た支援を行う。	こども教 育課

合計 (46事業)	295,890						
-----------	---------	--	--	--	--	--	--

※ 総合戦略第1版の戦略体系図に基づく

■ H27年度 豊岡市地方創生事業実施効果検証報告（「豊岡市地方創生総合戦略第1版」）

戦略目的B		多くの子どもでにぎやかな家庭を持つ若者が増えている（結婚促進・多子出産促進に係る戦略）	
KPI（重要業績評価指標）	① 合計特殊出生率 ② 出生数	基準値	① 合計特殊出生率：1.82人（H20～H24平均値） ② 出生数：677人（H25）
		目標値	① 合計特殊出生率：1.92人（H31） ② 出生数：650人以上（H31）

主要手段B01		若い夫婦の数が増えている	
KPI（重要業績評価指標）		目標値	基準値（H26実績） 実績値（H28.3月末）
○ 婚姻率（年間婚姻件数÷総人口×1,000）		3.5（維持）	婚姻数303件 婚姻率3.64 未確定

具体的手段B 01-01		多種多様な出会いの機会が充実している	
KPI（重要業績評価指標）		目標値	基準値（H26実績） 実績値（H28.3月末）
○ 出会い交流イベント参加者数（市全体）		576人	285人（「はーとビー」実績） 314人（「はーとビー」実績）

No.	事業名	事業内容	決算額（千円）	KPI（重要業績評価指標）			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値（H26実績）	実績値（H28.3月末）		
1	但東地域婚活応援事業（但東地域人口減少対策事業）	①但東地域内の人口動態調査、未婚者調査、Uターン意向調査 ②調査とりまとめ、人口減少対策検討	2,325	■指標 ○婚活応援プロジェクト事業 【目標値】 ・カップル組数 3組	【基準値】 ・カップル組数0組	【実績値(3末)】 ・カップル組数3組	【成果】 平成28年3月に実施した婚活イベントでカップルが3組誕生した。 【課題】 カップル数を増やすため婚活イベントの開催が必要である。 【今後の対応】 平成28年度年間3回の婚活イベントを計画している。	但東振興局

具体的手段B 01-02		交際・結婚に向けた独身者へのきめ細かな支援体制が充実している	
KPI（重要業績評価指標）		目標値	基準値（H26実績） 実績値（H28.3月末）
○ サポート企業登録数		増加させる	85団体 100団体

No.	事業名	事業内容	決算額（千円）	KPI（重要業績評価指標）			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値（H26実績）	実績値（H28.3月末）		
—	—	—	—	—	—	—	—	

具体的手段B 01-03		若者が集い、交流する場が増えている	
KPI（重要業績評価指標）		目標値	基準値（H26実績） 実績値（H28.3月末）
○ ホームページ紹介イベント参加者数		増加させる	把握困難 把握困難

No.	事業名	事業内容	決算額（千円）	KPI（重要業績評価指標）			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値（H26実績）	実績値（H28.3月末）		
—	—	—	—	—	—	—	—	

具体的手段B 01-04		安定した雇用が増えている	
KPI（重要業績評価指標）		目標値	基準値（H26実績） 実績値（H28.3月末）
○ 正社員の有効求人数		増えている	781人（年間平均） 744人（年間平均）

No.	事業名	事業内容	決算額（千円）	KPI（重要業績評価指標）			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値（H26実績）	実績値（H28.3月末）		
再掲	「再掲」UIJターン就職企業研究会開催事業			戦略目的A 02-01				
再掲	「再掲」企業誘致推進事業			戦略目的A 02-01				
再掲	「再掲」【地域再生】環境経済事業推進事業			戦略目的A 02-01				
再掲	「再掲」【地域再生】革製靴・革小物生産能力育成事業			戦略目的A 02-01				
再掲	「再掲」基盤（かばん）産業人材育成支援事業			戦略目的A 02-02				

主要手段B02		夫婦一組あたりの子どもの数が増えている		
KPI（重要業績評価指標）		目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)
○ 児童手当世帯当たりの児童数（中学生以下/公務員を除く）		増えている	1.75人 (児童9,875人÷ 受給者5,690人)	1.74人 (児童10,066人÷ 受給者5,781人)

具体的手段B 02-01		出産を支える仕組みが整っている		
KPI（重要業績評価指標）		目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)
○ マタニティママ交流参加者数		100人	47人	61人

No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
—	—	—	—	—	—	—	—	

具体的手段B 02-02		子育てを支える仕組みが整っている		
KPI（重要業績評価指標）		目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)
① なかよし広場参加者数		2,500人	2,417人	1,935人
② 子育て講座参加者数		700人	533人	553人

No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
再掲	《再掲》 こども支援センター機能 拡充事業	戦略目的A 04-05						

具体的手段B 02-03		女性も働きやすい環境が広がっている		
KPI（重要業績評価指標）		目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)
① 保育所の待機児童数		0人	0人	28人
② 放課後児童クラブ待機児童数		0人	13人	1人

No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
—	—	—	—	—	—	—	—	

合計（1事業）※再掲事業除く	2,325						
----------------	-------	--	--	--	--	--	--

その他								
No.	事業名	事業内容	決算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定・目標値	基準値 (H26実績)	実績値 (H28.3月末)		
1	人口減少対策事業	人口減少対策のためアンケート調査実施、地域版人口ビジョン、地域版総合戦略策定	12,074	—	—	—	<b>【成果】</b> 平成27年10月30日に、本市人口ビジョン及び地方創生総合戦略を策定した。また、各種アンケートを実施し、分析を行った。 <b>【課題】</b> 本市の地域社会・地域経済は、更なる少子・高齢化を伴いながら、今後急速に進むと予測される人口減少によって、大きな打撃を受けることが確実視されている。このため、若者の転出抑制と転入促進、自然増を重点とした施策を行っていく必要がある。 <b>【今後の対応】</b> 人口ビジョンで示す将来の方向性を具現化していくため、平成28年度事業及び成果指標を盛り込んだ総合戦略の第2版の策定を行う。また、本市戦略アドバイザー及び推進アドバイザーを活用した人口推移等の分析や検証を行うとともに、総合戦略の戦略目的を達成するため、Uターン戦略室及びハートリーフ戦略室と緊密な連携を図りながら、全庁的な推進体制を構築し、より効果的な戦略を進める。	地方創生課